



松江城椿谷の梅。この地に椿があるところから名前がつきました。かつてはバレーボールコートがあり、学校のバレーボール大会などが開催されました。今は、紅白の梅、なんじゃもんじゃなどが植えられ、花木公園のようになっています。樹々の間から、横を通る堀川遊覧船の松江城解説の声が聞こえてきます。

__C__ _O__ _N__ _T__ _E__ _N__ _T__ _S__

- ② 新年度事業計画及び予算の決定
- ③ R4 しまねデジタルイノベーション推進事業の概要
- ④ 大幅な変更となる人材育成研修講座
- ⑤ DX拠点の構築に向けて
- ⑥ 高校ITクラブ助成事業の成果報告
- ⑦ 会員名簿
- ⑧ 会員社紹介／第33回親睦ゴルフコンペ開催／編集後記

新年度 事業計画 及び 予算の決定

令和4年3月9日テクノアークしまねで開催された理事会において、令和4年度の事業方針及び予算が決定されました。その内容は、次のとおりです。

(令和4年度事業実施方針)

令和2年中国武漢市で発生した新型コロナウイルスCOVID-19は、引き続き社会に大きな影響を与えている。一方で、コロナウイルス感染発生から3年を経過し、コロナ感染に順応した社会・生活スタイル構築が強く求められている。

島根県の情報産業は、個々の企業の業態により違いはあるものの、DX投資や教育分野におけるIT投資等があり、順調な成長を遂げている。県内各産業の動向と比較して、情報産業の成長には特筆すべきものがある。売上額など産業としての規模はまだまだ小さいながらも、すでに農林水産業のそれを超え、各産業分野のなかでも際立った成長をみせている。

DX時代が掲げられる今、情報産業は、生産性向上のツールであることはもとより、新たな社会・産業のイノベーションの担い手として、その役割が地域社会のなかでますます増大している。

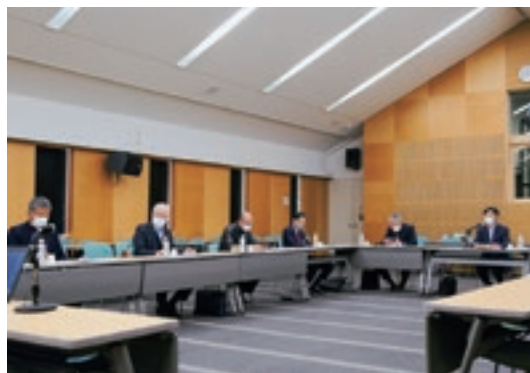
こうしたなかで、(一社)島根県情報産業協会は、協会創立以来の理念である情報関連技術の開発及び利用の促進を一層図るため、会員相互交流の機会を設けるとともに、情報関連技術力向上に関する研修を引き続き協会活動の主な柱にして、力強く進めていく。

行政に対する積極的な協力を行うことにより、施策の実施が情報産業界にとり効果的なものとなるように努める。施策提言活動を引き続き実施する。また、ソフト系IT産業支援に関する情報の収集に努め、会員へ適時適切な提供を行う。

情報産業を担う人材確保は引き続き大きな課題である。そのため、行政団体が行う関連施策の積極的な利用のほか、協会としても、高等教育機関と連携しながら、学生へのガイダンスを実施する。また、本県のIT産業の将来を担う人材育成に資するため、高校生のIT関連クラブ活動への助成を行う。

会員相互交流に関しては、そのうち、講演会・交流会や親睦ゴルフ大会は、行政における感染対策の状況を踏まえながら実施の可否について検討し、取り組むこととする。令和3年6月選任の新たな役員体制のもと、協会各委員会活動を会員交流の場と位置づけ、その活動に取り組んでいく。また、協会組織運営力向上のため、役員間の情報共有と意見交換の迅速性をオンラインにより確保する。

令和4年度(2022年度)の人材育成研修については、従来の集合研修を中心とした研修から、受講者が任意で選ぶオンラインによる研修やeラーニングによる研修を主たる手法として実施することに変更する。これにより、同一の研修受講機会が複数回となるほか、研修科目が飛躍的に増え、受講者の研修意欲にきめ細やかな対応が図られる。受講可能な研修は、オンラインライブ研修400講座、eラーニング研修968講座、集合研修418となる。なお、集合研修は、東京等県外で開催される研修を原則とし、受講者が確実に6名を超える見込みがある場合に、県内集合研修開催を検討することとする。





(令和4年度予算)

予算は次表のとおりです。各年度計欄の数値は、一般会計と特別会計の合計であり、会計間取引に係る重複数値を除いた純計の数値となります。

令和4年度予算の状況

〈収入〉

(単位：千円)

区 分	令和4年度 計	令和3年度 計	当初比増減	
			増減額	増減率
会 費	5,466	5,420	46	0.8%
特 別 会 費	1,120	980	140	14.3%
受 講 料	7,150	7,053	97	1.4%
補 助 金	6,500	6,500	0	0.0%
助 成 金	300	300	0	0.0%
他会計繰入金	0	0		
積立金取崩	1,445	949	496	52.3%
雑 収 入	300	300	0	0.0%
繰 越 金	900	700	200	28.6%
計	23,181	22,202	979	4.4%

〈支出〉

(単位：千円)

区 分	令和4年度 計	令和3年度 計	当初比増減	
			増減額	増減率
会 議 費	1,350	1,350	0	0
情 報 交 流 費	500	500	0	0
普 及 啓 発 費	930	930	0	0
人材育成事業費	13,200	12,702	498	0
地域高度事業	500	500	0	0
事 務 管 理 費	6,545	6,110	435	0
他会計繰出金	0	0		
積 立 金	0	0	0	
予 備 費	156	110	46	0
計	23,181	22,202	979	0

R4 しまねデジタルイノベーション推進事業の概要

1. 目的

コロナ禍の影響により経済情勢の先行きが見通せない中、県内産業の競争力強化を図るため、しまねソフト研究開発センターと関係機関が県内中小企業のデジタル化を支援

2. 概要

①デジタルイノベーション推進に向けた伴走支援 (R4当初)

県内中小企業が行うデジタル技術を活用した新サービスの開発や生産性の向上、売上拡大などの競争力強化に向けた取組を支援

- ・ デジタル活用の普及や社内人材の育成を目的としたセミナーや勉強会の開催
- ・ 専門家派遣、IT相談会開催、各種補助金の活用支援 など

(実施団体：しまねソフト研究開発センター・中小企業団体中央会)

②デジタル技術の体験・実証・イベント、企画展示の開催 (R3.2補正・繰越)

先進技術を体感し県内企業のデジタル化への機運を高めるイベント・展示等を実施

③ビジネスプラン育成 (R4当初)

アイデア創出の場の提供やビジネスプランの育成を支援

④デジタル導入補助金 (R3.2補正・繰越)

- ・ デジタル導入実証支援補助金
新サービス開発や生産性向上等を目的とした導入プランを実証する取組を補助
補助率1/2、上限500万円
- ・ デジタル導入加速化補助金
IT専門家の助言を条件にデジタルツール等を導入した場合に補助
補助率1/2 (県内企業による助言経費は2/3)、上限300万円

Shimane
Digital
Innovation

大幅な変更となる人材育成研修講座

令和4年度の人材研修については、協会人材研修委員会での議論を経て、これまでの集合研修をメインとする研修スタイルを改め、オンラインライブ研修やeラーニング研修などオンライン手法による研修を原則とする大幅な改変を行うこととしました。これにより、これまで20講座程度であった研修を、1786講座と大幅に増加しました。講座内容と研修機会の多様化により、多くの皆さんの受講意欲に応えられるものとなると考えています。多くの方の受講を望んでいます。

各研修講座一覧とのそれぞれの詳細は、協会ホームページ、人材研修ページで公開していますので、ご覧ください。

<https://www.shia.or.jp/biz/it/>



今回の制度改正は大幅なものであり、これまでの研修案内等の取り扱いが変わりますので、ご注意ください。以下研修制度のポイント等をご紹介します。

研修講座の手法	講座数
オンラインライブ研修 (OL)	400
eラーニング研修 (EL)	968
集合研修 (GT)	418
計	1786

①同じ講座が複数回開催される

オンラインライブ研修は、1講座が複数回開催されます。都合のつく時期での受講が可能となります。但し、全国募集となり受講が競争となります。早めの申し込みをお願いいたします。

②研修講座数の飛躍的拡大

これまで、県内での集合研修を主とする研修では、予算の関係上年間20講座程度が限度でしたが、対象講座を拡大することにより多様な研修需要に対応することにしました。

③いつでもどこでも勉強できるeラーニング研修

eラーニング研修は、受講者の都合により、いつでもどこでも勉強できます。とはいえ、研修資料にアクセスできる期間がそれぞれあることにご注意をお願いいたします。なお、協会では、研修効果向上のため、受講者相互の学習・連絡体制を受講者本人の同意のもと構築する予定です。

④集合研修会場は東京、大阪等で、県内研修は特別な場合に実施

集合研修受講される場合は、研修事業実施社が主催する東京・大阪・広島・福岡で実施される研修に参加する方法となります。この場合の寮費・宿泊費用は自己負担であることに注意をお願いします。

受講希望者が6名以上となる場合は、同講座を県内で実施できるよう調整します。

他都府県で開催される集合研修には最低受講人数の制限はありません。1人から受講できます。

⑤予算がなくなれば、研修申込受付は終了する

令和4年度では、研修予算（事業費）額を1,200万円計上しています。予算残額がなくなれば、令和4年度の研修事業は終了することになります。予算に余裕のあるうちに、特に年度前半に研修受講申込をして頂くようお願いいたします。

⑥研修受講申込みは、協会を通して行う

この扱いは従来通りです。県補助金を受け、協会では受講料の軽減措置を行っています。市場価格の60～65%の価格となります。この措置を受けるためには協会を通して受講申込をしなければいけません。この受講料軽減措置が受けられる受講者は、原則として島根県在住者であることに御注意ください。

Digital Transformation



〔 DX 拠点の構築に向けて 〕

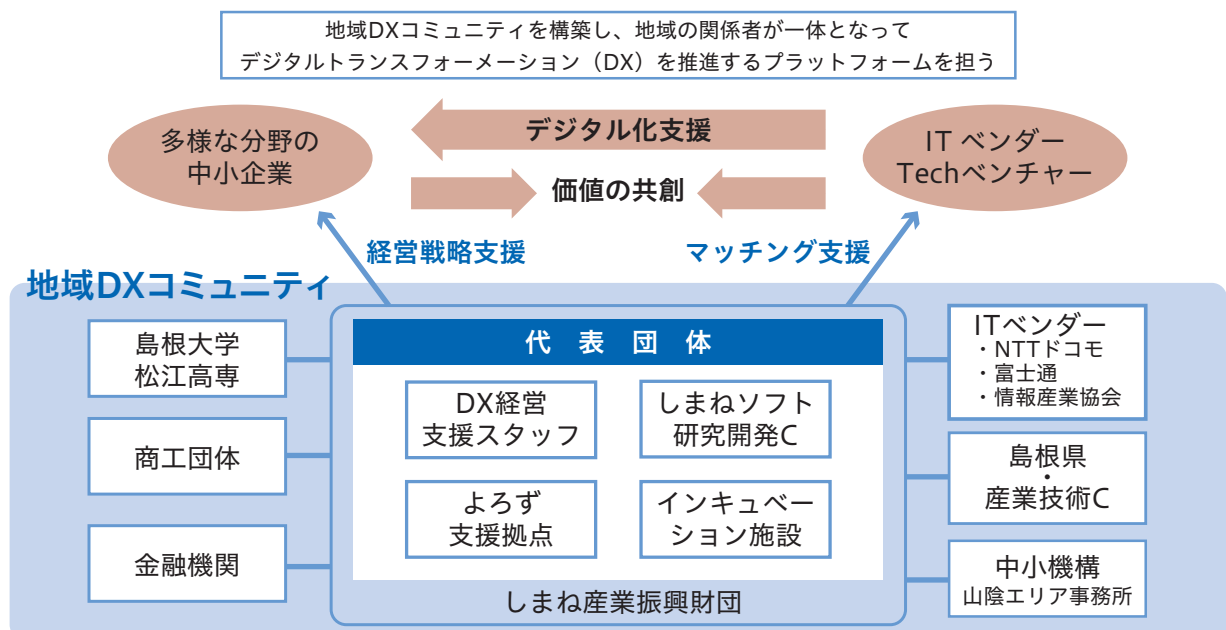
島根県では、国の「地域未来DX投資促進事業」採択に向けて事業構想の取りまとめ作業を行っています。この事業促進で、島根県地域産業のDX化が促進され、生産性向上の契機となることが期待されています。その概要を紹介します。

この事業は、地域の企業が、地域経済を支える主体となるために、デジタル投資による業務・ビジネスモデルの変革が不可欠であるとの認識のもと、

- ①地域企業のDX実現に向けて地域全体で取り組む支援活動の促進
- ②地域特性とデジタル技術をかけ合わせた新たなビジネスモデルの構築促進
- ③デジタル人材の育成確保のためのプラットフォームの構築

を行うとされています。組織的には、しまね産業振興財団をプラットフォームの核として、島根大学、松江高専の高等教育機関、商工団体、金融機関、IT企業、島根県、産業技術センター等の産学官金の拠点づくり（地域DXコミュニティ）が想定されています。

国のDX拠点事業の活用（案）



国の事業採択となると、地域DXコミュニティへ2,000万円を上限とする10/10補助金が交付される、島根県において、令和3年度補正予算及び令和4年度当初予算等で整えられた各種支援・助成施策群（しまねデジタルイノベーション推進事業）を活用し、島根県におけるDXが促進されます。

高校ITクラブ

助成事業の成果報告

協会では、協会内審査を経て、県内高校のIT関係クラブ活動に助成金を交付しています。令和3年度は、県立浜田商業校及び県立益田翔陽高校2校に助成をしました。その報告が提出されましたので紹介します。

県立浜田商業高校

クラブ名 IT商業研究部

助成額 20万円

助成対象 配信用映像機器整備

報告

本校郷土芸能部の活動を地域の方々に知っていただくため、石見神楽のLIVE配信を行った。

- 課題研究発表会をコロナ禍の中で実施するため、集散型ではなく各教室で視聴する方法で実施した。その際に、LIVE配信を行った。
- Youtube甲子園にて部活動紹介を投稿するため、撮影及び動画編集を行っている。
- 島根県西部視聴覚障害者情報センターから施設紹介の作成依頼があり、撮影及び動画編集を行っている。
- 浜田市から『HAMADA魅力化フェスタ』の撮影及び動画編集の依頼があり、現在作成中。



県立益田翔陽高校

クラブ名 電気部

助成額 15万円

助成対象 自作プログラム用ソフトウェア整備

報告

この度は、益田翔陽高校電気部の活動に多額の助成をしていただきありがとうございました。

電気部では、電気工事部門と電子回路組立部門に分かれ活動しています。今回助成をしていただいた電子回路

組立部門では、マイコンや入出力回路を組立て、プログラミングを行う競技大会に毎年出場しています。

今までは、PICやアルデュイーノというマイコンを活用していましたが、最近ラズベリーパイというマイコンがLANやUSB、HDMIなど様々なインターフェイスに対応し、SDカードなど外部メモリも使えることを知りました。そこで今回の助成金を活用して、ラズベリーパイやマウス・キーボードそして小型ディスプレイを3台分購入しました。

実際に組み立て、ソフトウェアをインストールし、様々なセンサーなどを接続して動作確認をしてみました。添付した写真は、無事に動作したラズベリーパイの様子です。普段使っているパソコンと何ら変わりもなく、自分たちのいじっているマイコンで、すごいことができると感じました。

このマイコンを使って、来年度はゲームプログラムを作りたいと思っています。

本当にありがとうございました。



一般社団法人島根県情報産業協会会員名簿

2022.4月1日現在

理：理事
監：監事

会 社 名	役 職 名	代 表 者	住 所	電 話
(株)アイ・コミュニケーション	代 表 取 締 役	目次 真司	松江市北陵町46-4	0852-28-1001
(株)アイティープロデュース 出雲支店	代 表 取 締 役	糸原 賢二	出雲市駅南町2-3-1 エイコー駅南ビル4F	0853-25-8105
(株)アイテック	代 表 取 締 役	宮川 則男	松江市学園1丁目7番30号	0852-24-5220
(株)アキュートシスコム	代 表 取 締 役	藤原 文幸	松江市乃白町334番地6	0852-31-9101
(株)アズム	代 表 取 締 役	岡田 修門	東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山2F	03-5413-5411
(株)アバンセ	代 表 取 締 役	福岡 英	松江市学園南1丁目15番 10-403号	0852-26-3255
(株)イーウェル 松江オペレーションセンター	サービス運営本部部長	間瀬 正典	松江市玉湯町布志名767-31	0852-60-0511
(株)イーグリッド	代 表 取 締 役	小村 淳浩	出雲市江田町40番地	0853-20-2820
出雲ケーブルビジョン(株)	代 表 取 締 役	今岡余一良	出雲市塩冶町1291-24	0853-21-9811
(株)イーード	代 表 取 締 役	宮川 洋	松江市津田町305番地 Tsuda-cho Bldg 3階	0852-67-6685
(株)イブシロソフウェア	代 表 取 締 役	渡部 晋司	松江市白潟本町13-4 大樹生命松江ビル2F	0852-21-0503
(株)e-Front	② 島 根 支 社 長	佐々木大輔	浜田市後野町779-2	0855-25-5890
エクスウェア(株)	代 表 取 締 役	滝本 賀年	松江市朝日町498番地 松江センタービル7F	0852-78-0375
(株)エスティック	代表取締役社長	中筋 雄三	出雲市白枝町607-6	0853-22-8140
(株)エネルギー・コミュニケーションズ島根支店	支 店 長	今岡 和範	松江市北陵町51番4	050-8201-2600
エフ・エスソフトウェア開発(株) 島根開発センター	代 表 取 締 役	高野 正己	松江市黒田町433-1 ムーランルージュ1階	0852-67-1997
(株)オネスト	② 代表取締役社長	石碓 修二	松江市東出雲町意宇南6-3-1	0852-67-6175
(株)オブティマ	② 代表取締役社長	梶谷 伸二	松江市下東川津町32番地1 ファーストベース4号室	0852-21-0987
ガリレオスコープ(株)	代 表 取 締 役	藤堂 五紀	松江市薦津町159	03-6809-5733
協和通信工業(株)	代表取締役社長	河原 厚	松江市平成町182-37	0852-23-8650
(株)クシムソフト	代表取締役社長	中川 博貴	東京都港区南青山6-7-2 VORT南青山1(3階)	03-6826-1235
(株)コプロシステム 松江オペレーションセンター	代表取締役社長	金田 浩邦	松江市北陵町52-2 ゆめつくす北陵	0852-60-5705
小松電機産業(株)	代 表 取 締 役	小松 昭夫	松江市乃木福富町735-188 湖南テクノパーク内	050-3161-2490
(株)コンピュータ・コンサルタント	代 表 取 締 役	佐々木 進	浜田市朝日町70-5 アサヒセカンドビル2F	0855-23-5214
山陰ケーブルビジョン(株)	代表取締役社長	石原俊太郎	松江市学園1丁目2番27号	0852-23-2522
山陰中央テレビジョン放送(株)	② 代表取締役社長	田部長右衛門	松江市向島町140番1	0852-20-8888
(株)CIC (旧セントラル情報センター)	取 締 役	宮川 幸雄	松江市朝日町477-17 松江SUNビル8階	0852-23-1520
(株)シーエスエー	② 代表取締役社長	和田 正志	出雲市上塩冶町153番地1号	0853-22-4114
(株)CMC Solutions	取 締 役	原田 淳一	松江市北陵町46番1	0852-21-0525
(株)ジェイハウス BRM事業部	執行役員 BRM事業部長	木村 裕一	雲南市木次町里方30-2	0854-40-0620
(株)ジェットシステム	代表取締役社長	木村 和弘	松江市平成町182-7	0852-27-3930
(株)システム工房エム	代 表 取 締 役	持田 朝子	松江市西津田3丁目2-3	0852-23-8590
(株)システムデザイン・アクティ	代 表 取 締 役	石本 光史	松江市浜乃木7丁目9番7号	0852-31-1670
(株)島根情報処理センター	② 代表取締役社長	北村 功	出雲市今市町321-3	0853-21-4674
島根電工(株)	代表取締役社長	荒木 恭司	松江市東本町5-63	0852-26-2833
(株)スマートスタイル	代 表 取 締 役	野津 和也	東京都千代田区大手町2-6-2	03-6872-6028
セコム山陰(株)	代表取締役社長	浅中 靖作	松江市北陵町34番地	0852-23-6000
(株)ダイヤコンピュータサービス	取 締 役	高島 順	松江市東出雲町下意東1508番地	0852-52-5506
(株)谷口印刷	代表取締役会長	谷口 博則	松江市東長江町902番59	0852-36-5888
ティーエスケイ情報システム(株)	② 代表取締役社長	舟木 透	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル3階	0852-27-6061
(株)ティーエム21	代表取締役社長	阿部 勝	松江市北陵町52-2 ゆめつくす北陵14号室	0852-60-6810
(株)テクノプロジェクト	② 代表取締役社長	山中 茂	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル	0852-32-1140
テラテクノロジー(株)	② 代 表 取 締 役	宮本 一成	松江市菅田町180 アイウォーク菅田ビル304号室	0852-69-3001
(株)ドコモCS中国 島根支店	支 店 長	中川 崇	松江市東朝日町88-1 ドコモ島根ビル	0852-25-9501
日海通信工業(株) 松江支店	取 締 役	本常 賢一	松江市古志原3丁目12番31号	0852-26-2255
日本システム開発(株)	代表取締役社長	伊藤 健文	松江市朝日町480番地8 松江SKYビル3F	0852-28-7175
(株)日本ハインソフト	② 代 表 取 締 役	杉原 悟	出雲市西新町1丁目2548-7	0853-23-0098
(株)ネットワーク応用通信研究所	② 代 表 取 締 役	井上 浩	松江市学園南2丁目12番5号 HOYO/パークサイドビル2F	0852-28-9280
(株)バイタルリード	代 表 取 締 役	森山 昌幸	出雲市荻荻町274番地2	0853-22-9690
(株)浜田コンピュータシステム	代表取締役社長	井上 公明	浜田市下府町327-85	0855-22-2020
(株)日立インフォメーションエンジニアリング	松江事業所長	中本 一成	松江市朝日町498-6 松江駅前第一生命ビル	080-3017-6723
(株)ヒューマンシステム	② 代 表 取 締 役	伊藤 恵美	松江市北陵町46-7	0852-60-5767
(有)ヒューマンネット	代 表 取 締 役	井上 敏	松江市南田町130-1 フォートビル3F	0852-31-2066
(特定非営利活動法人)プロジェクトゆうあい	代 表 理 事	田中 隆一	松江市北堀町35-14	0852-32-8645
(株)プロビズモ	② 代表取締役専務	女鹿田晃和	出雲市駅南町2-4-15	0853-25-0018
(株)ペンタネット	② 代 表 取 締 役	福光 靖	松江市北陵町43番地	0852-20-7200
(株)マイメディア	代 表 取 締 役	秀浦 実晴	益田市下本郷町56番地1	0856-22-4175
(株)マース	代 表 取 締 役	杉原 成也	松江市北堀町335	0852-20-2577
(株)松江情報センター	② 代表取締役社長	室脇 俊二	松江市母衣町180番地20	0852-22-8811
(株)マツケイ	② 代表取締役社長	名原 厚	松江市乃木福富町735-211 湖南テクノパーク内	0852-32-1616
(株)ミック	② 代表取締役社長	宮脇 和秀	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル	0852-27-0329
(株)モンスター・ラボ 島根開発拠点	代表取締役社長	鯉川 宏樹	松江市白潟本町33 出雲ビル2F	0852-67-3860
(株)八雲ソフトウェア	代表取締役社長	松本 隆義	松江市朝日町478-18 松江テルサ別館2階	03-6265-6824
和幸情報システム(株)	代表取締役社長	山下 剛史	松江市伊勢宮町560番地	0852-24-4471
(株)アイル	本 部 長	上山 英知	松江市殿町201	0852-61-9115
出雲コアカレッジ	校 長	山岡雄一郎	出雲市斐川町富村1000-8	0853-72-2500
(株)インターネットイニシアティブ 中四国支店	支 店 長	竹政 幸洋	広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル21 5F	082-543-6581
(株)ケー・エス・イー	代表取締役会長	景山 守	東京都千代田区神田小川町3-8 神田駿河台ビル3F	03-3518-0033
(株)コア 中四国カンパニー	取締役専務執行役員	神山 裕司	松江市殿町111番地 山陰放送第一生命共同ビル5F	0852-33-7211
(株)コミクリ 松江オフィス	専 務 取 締 役	田島 享	松江市朝日町498 松江センタービル8F	0852-27-5672
(株)山陰合同銀行	IT統括部長	安田 譲	松江市袖師町6番10号	0852-25-2001
(株)島根銀行	業務管理グループ 部長	小川 隆浩	松江市朝日町484-19	0852-24-1237
島根デザイン専門学校	校 長	平田 真一	仁多郡奥出雲町横田1377-5	0854-52-3200
ダイワボウ情報システム(株)松江支店	支 店 長	山田 恵一	松江市朝日町498-6 日進松江ビル3F	0852-27-1621
西日本電信電話(株) 島根支店	ビジネス営業部長	川口 将司	松江市東朝日町102	0852-20-7686
日本電気(株) 山陰支店	支 店 長	宮尾 修二	鳥取県米子市東町171 米子第一生命ビル4F	0859-38-9090
(株)パソナテック島根Lab	マネージャー	田窪 大樹	松江市朝日町498 松江センタービル9F	050-2018-2169
(株)日立システムズ 山陰営業所	営 業 所 長	林 英二郎	松江市御手船場町551 ニッセイ松江ビル4F	0852-24-1021
(株)日立製作所 中国支社 山陰支店	支 店 長	増田 健	松江市朝日町498-6	0852-26-7366
フェンリル(株)	執行役員 島根支社長	高木 健次	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB 14F	06-6377-7606
富士通Japan(株) 島根支社	島 根 支 社 長	艸葉美市博	松江市学園南2丁目10番14号 タイムプラザビル	0852-24-6624
専門学校 松江総合ビジネスカレッジ	校 長	坪内 浩一	松江市東朝日町74	0852-26-8000

【正会員】
(正会員64社)

【賛助会員】
(賛助会員18社)

(株)ジェイハウスBRM事業部

〒699-1311 島根県雲南市木次町里方30-2
執行役員BRM事業部長 木村 裕一
TEL 0854-40-0620

株式会社ジェイハウスBRM事業部は、島根県の出雲、雲南で3拠点を構え、コンタクトセンター事業、IP-PBX事業などを提供している会社です。

コンタクトセンター事業は、事業開始から14年が経ち、全国様々な企業様の商品やサービスに関するお問合せ窓口を運営しております。

業務の一例として、パーソナル・ビジネスユースのPCサポート窓口を開設しています。

学校ICTサポート事業者にも登録しており、GIGAスクールにおけるICT支援員配置やヘルプデスクを複数の自治体様に採用頂いております。



開発事業は、中小企業、ホテル、コールセンターなどの業務電話をインターネット回線で利用できるIP電話システム(IP-PBX)の開発をメイン業務とし、構築、設置、導入後の保守も自社で行うトータルサポートを提供しています。

「企業の戦略をカタチにする会社」を理念として掲げ、企業様の商品やサービスに込められた想いと、お客様の間を繋ぐ「架け橋」となれるよう取り組んでおります。

第33回 親睦ゴルフコンペ開催

GOLF

当協会親睦ゴルフコンペが10月16日(土)、玉造温泉カントリークラブにて20社26名参加のもと開催されました。当日はあいにくの雨天ではありましたが、会員相互の親睦とお客様との交流を深め、にぎやかで楽しい一日となりました。また、下記のとおり多数の企業様から協賛をいただき、ドラコン賞、ニアピン賞をはじめ、多数の賞品用意することができ、盛大に表彰式も行うことができました。なお、成績は次のとおりです。



優勝 宮崎 照 (ティーエム21)
2位 河原 厚 (協和通信工業)
3位 足立和美 (島根県中小企業団体中央会)
ペア賞 井上 浩 (ネットワーク応用通信研究所)
(スコア 88)

【ご協賛各社】 (表示は企業名50音順とさせていただきます)

◎アキュートシスコム様 ◎オネスト様 ◎島根情報処理センター様 ◎セコム山陰様
◎坪内学園様 ◎ティーエスケイ情報システム様 ◎テクノプロジェクト様 ◎ネットワーク応用通信研究所様
◎プロビズモ様 ◎ペンタスネット様 ◎松江情報センター様 ◎マツケイ様

たくさんのご協賛ありがとうございました!!

編集
後記

新型コロナウイルス感染がおさまらず、協会活動にも大きな影響がでています。特に親睦交流事業の実施がままなりません。コロナ対策は、関係者のご尽力には頭が下がる思いですが、この3年間、代り映えがないかのよう目に映ります。一日も早い「落ち着き」を願うばかりです。